



五小だより



学校教育目標
ともに学びあい、心豊かにたくましく生きる子どもの育成
～互いに認め合い・つながりあう～

五位堂小学校創立150周年 スローガン
未来へ つながる ひろがる 五小のWA!
～感謝を込めて150年～

2024(令和6年度)年 2月16日
第 21 号
香芝市立五位堂小学校 校長室発行

開校150年ホームページはこちらから



五位堂小学校150周年記念式典が行われました。

2月10日(土)の午後、「五位堂小学校150周年記念式典」が本校体育館で盛大に執り行われました。当日の様子はYouTubeによりライブ配信され、地域の多くの方々にも見ていただきました。また、翌日の奈良新聞に記事が掲載されました。

～式典次第より挨拶文抜粋～

本日、五位堂小学校開校150周年記念式典の開催にあたり、公私ご多忙の中、香芝市教育委員会教育長 小西友吉様をはじめご来賓の皆様には、公私ご多忙の中ご臨席を賜り、花を添えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

また、周年記念としてPTA並びに地域の方々、皆様のご厚情によりこのような立派なグランドピアノをご寄贈いただきましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

このように、本校は各方面様々な方々のお力にささえられ、そして愛され今に至ります。本日の記念式典をきっかけとし、皆様方の思いをしっかりと受け止め、この五位堂小学校がさらに愛される学校となるよう、本校職員一丸となり、教育活動の充実に努めていく所存です。どうか今後ともご支援、ご教示いただけますようよろしくお願いいたします。

本日は誠にありがとうございます。



「話し合いで/思いやる～児童ら平和宣言～」 創立150周年祝い式典

香芝市五位堂2丁目の市立五位堂小学校で10日、創立150周年記念式典が開かれ、児童や教職員のほか、来賓など約500人が参加して節目を祝った。

同小は1874(明治7)年2月に創立。体育館で開かれた式典では、記念事業実行委員会から寄贈されたグランドピアノが披露され、児童らは大きな拍手で喜んだ。

続いて、同市在住で京都市立京都堀川音楽学校2年の原田奏子さんが真新しいピアノで記念演奏。児童が作詞した記念歌「学校記念日」も音楽大学に在籍している卒業生の歌と伴奏で披露された。卒業生有志約40人による記念合唱もあった。

同校は平和学習に力を入れており、式典では6年生の児童が「けんかは話し合いで解決」「お互いを思いやる」「命や平和について学び続ける」など「五小平和宣言」を宣誓した。

記念事業実行委員長で同小近くの宝樹寺住職、中村勝胤さん(58)は「自治会や卒業生など地域の皆さまの協力で盛りだくさんな良い式典ができた」と話した。

奈良新聞に掲載された記事の内容(令和6年2月11日(日)より抜粋)

